自分達でまちをきれいに：
水車がコトコト廻り出せば　地域の声も聞こえてくる

2017年4月（滋賀県長浜市・高月町雨森地区）

◆「ふるさと滋賀の風景を守り育てる条例」（滋賀県）の第1号

この地は以前から、国宝十一面観音で有名な渡岸寺など、「観音めぐり」が盛んです。30年程前に雨森自治会では「自分達の地域は自ら美しく」とアイデアを持ち寄り、用水路を花で飾るなどしてきました。休みの日には当番となる水路を親子で楽しそうに清掃する光景に出会います。

◆雨森の風景に似合う水車

湖北地区では「水力発電水車をぜひ雨森に」と長年小水力発電に取り組み、2012年3月には自然エネルギーの象徴でもある水車を完成させました。（発電用水車の最大出力：約26万kWh（4か所合計））

岡村幸二（JRRN会員）